

麦類赤かび病の防除について

過去3年間、赤かび病の発生量は平年に比べ高い状態が続いていることから、ほ場における本病原菌の密度も高まっていると予想されます。(病害虫情報第1号にて報告済)。5月中旬以降に赤かび病増殖の好適日が頻発することにより、デオキシニバレノール(DON)が高い値になる場合があります(平成23年および令和3年、下表参照)。

気象庁の1か月予報(5月8日発表)によると、**今後の気温はかなり高く、降水量は多い**と予想されており、本病原菌の増殖に好適な条件となる恐れがあります。気温が高く降雨が続く場合、過去に赤かび病の発生が確認されたほ場では、2回目防除の7~10日後頃に3回目防除を検討してください。

表 4月から5月までの麦類赤かび病感染好適条件出現状況

4月								5月									
日付	R07		R04		R03		H23		日付	R07		R04		R03		H23	
	子のう殻形成	子のう胞子飛散	子のう殻形成	子のう胞子飛散	子のう殻形成	子のう胞子飛散	子のう殻形成	子のう胞子飛散		子のう殻形成	子のう胞子飛散	子のう殻形成	子のう胞子飛散	子のう殻形成	子のう胞子飛散	子のう殻形成	子のう胞子飛散
1		▲							1	△	●	◎	●	◎	●	◎	
2	●	▲					△		2	●	◎	●	▲	●	◎	●	◎
3				▲			△		3	●	▲			●	▲		△
4			●	▲	●	◎			4		△						
5					●	◎			5			△	●	◎			△
6		◎		△		▲			6	●	◎		△	●	◎		△
7	●	▲			●	◎			7	●	◎		△	●	◎		△
8				△	●	▲	●	◎	8	●	▲		△	●	◎		△
9							●	◎	9				△	●	◎		△
10	●	◎		△			●	▲	10					●	◎		△
11	●	◎		△					11				△	▲	△		◎
12				△					12			●	◎	●	◎	●	◎
13	●	▲		△	●	◎			13			●	◎	●	◎	●	◎
14	●	▲	●	◎	●	▲			14			●	◎		△	●	◎
15		▲	●	◎		▲	●	◎	15			●	◎		△		△
16		▲	●	▲	●	◎	●	▲	16				△	●	◎		△
17					●	▲			17				△	●	◎		△
18		△	●	◎		▲	●	▲	18				△	●	◎		△
19		△	●	▲	●	▲		▲	19				△	●	◎		△
20		△						▲	20				△	●	◎		△
21		△	●	◎		△	●	▲	21			●	◎	●	◎		△
22	●	◎	●	◎			●	◎	22			●	◎	●	◎	●	◎
23	●	◎	●	◎		△	●	▲	23			●	◎		△	●	◎
24	●	◎	●	◎		△		▲	24				△	●	◎	●	◎
25		△	●	◎		△		▲	25				△	●	◎	●	◎
26			●	◎				▲	26			●	◎		△	●	◎
27			●	◎			●	◎	27			●	◎	●	◎	●	◎
28	●	◎	●	◎	●	◎	●	▲	28			●	◎	●	◎	●	◎
29	●	◎	●	◎	●	◎		▲	29				△		△	●	◎
30			●	▲	●	◎	●	▲	30			●	◎		△	●	◎
									31			●	◎		△		

※ 岐阜市基準(岐阜気象台調べ)

- 子のう殻形成好適日
 - : 降雨直後(当日及び翌日)かつ平均気温が13℃以上であった日
 - 子のう胞子飛散好適日
 - ◎: 濡れ条件と温度条件を両方満たした日
 - ▲: 濡れ条件のみを満たした日
 - △: 温度条件のみを満たした日
- ※ 濡れ条件: 降雨直後(当日または翌日)または湿度が80%以上
 温度条件: 最高気温が15℃以上かつ最低気温が10℃以上
- ※ 平成23年および令和3年は麦類赤かび病の発生が多く、県内で高値のDONが確認され、令和4年は最近10年以内で注意報を発表した年度
- ※ 令和7年度のデータは5月8日まで

- 農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム
<https://pesticide.maff.go.jp/>
- 当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病害虫防除所
<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>